



今年度の活動をふりかえる

地域おこし協力隊
(ジオパーク専門員)
長谷川 唯、手代 千賀



- ① ジオパークってどんな活動をしているの？
- ② 活動のふりかえり
- ③ 令和6年能登半島地震活動報告

長谷川 唯

1993年生まれ 東京都出身

趣味:歌うこと

特技:箏の演奏をすること



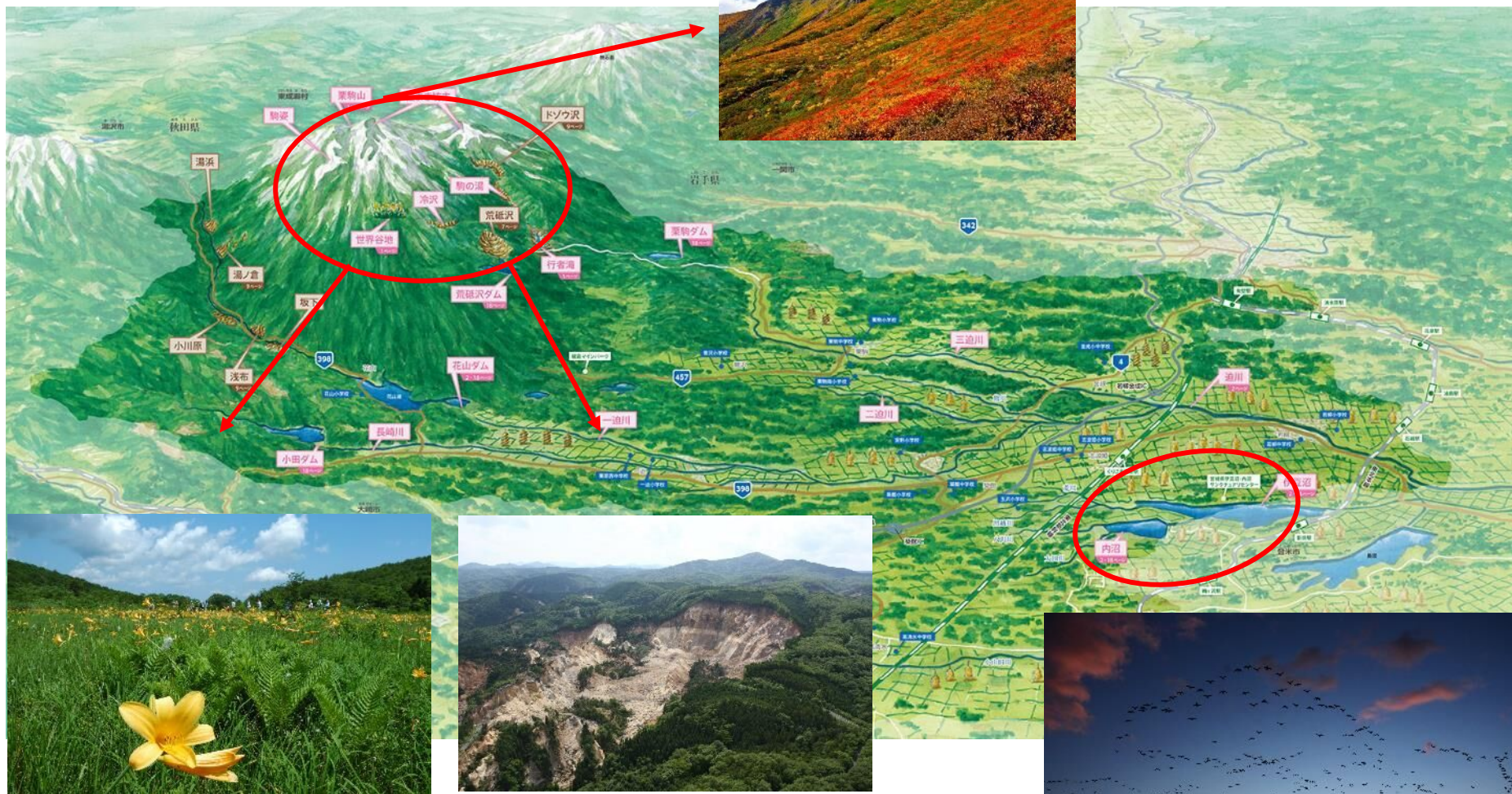
- ・ 2011年 大学入学(地理学科)
⇒ 所属したサークルで「ジオパーク」を知り興味を持つ
- ・ 2015年 白山手取川ジオパークをテーマに卒論を書き卒業
⇒ いつかジオパークたずさわりたいと思うように・・・
- ・ 2020年～ 栗駒山麓ジオパーク専門員

① ジオパークってどんな活動をしている？



- 2015年に日本ジオパークに認定された
- 栗原市全域がジオパークに認定されている

① ジオパークってどんな活動をしている？



① ジオパークってどんな活動をしている？



② 活動のふりかえり

例えば・・・ ジオパーク講座



② 活動のふりかえり

例えば・・・ ジオパーク学習



② 活動のふりかえり

例えば・・・ ジオパーク特産商品「栗駒山麓のめぐみ」



ジオパークに認定されると、4年ごとに再審査を受ける

2015年 日本ジオパークに認定
2019年 再認定
2023年 再認定






- ・任期を次年度まで延長

 - ⇒ 地域おこし協力隊として最後の年

- ・栗原やジオパークに親しみを持っていただけのように、
講座やイベントを企画していきたい



令和6年能登半島地震 活動報告

栗駒山麓ジオパーク
地域おこし協力隊
手代 千賀

◎手代 千賀

📍宮城県大崎市出身

1991年 未年生まれ

2014年 広島県土砂災害ではじめての災害ボランティア。

2016年 学童保育の仕事をしながら

台風10号岩手県岩泉町でのOPENJAPANの活動に参加。

2018年 就労支援で重機やチェーンソーなどの免許を15種類取得。

同年、西日本豪雨災害でOPENJAPANに所属。

以降、現地コーディネートや支え合いセンター

相談員のサポートなどを行いながら

現地長期スタッフとして活動。



OPEN JAPAN

オープンジャパン

とは

- ◎ボランティア元年といわれる阪神淡路大震災の『神戸元気村』がルーツ
- ◎有事の際は日本全国より集まり、メンバー一人ひとりの特性や得意分野・経験を活かし、その場にあった活動・寄り添った活動を行う『ネットワーク型』の集まり。
- ◎本部は宮城県石巻市。
福島の木造仮設住宅を自分たちで移設し構える。

丸森町と災害協定を提携。
現在、旧大内小学校に活動拠点を整備。



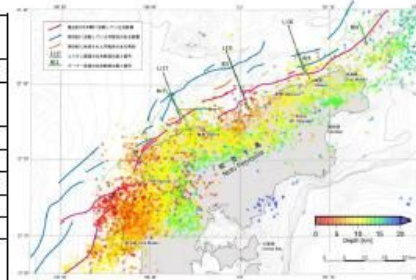


令和6年能登半島地震 現象・被害の概要

- 能登半島を中心に最大震度7（石川県志賀町香能）を記録する地震と津波が発生
- 逆断層型の活断層による地震で、輪島西部で最大4m地表面が隆起し、新しい海成段丘が形成された
- 地震活動は北東-南西方向150kmに広がり、最大震度6弱の余震が発生（2024/1/15時点）

■地震現象の概要

気象庁	令和6年能登半島地震
地震名称	The 2024 Noto Peninsula Earthquake
発生日時	2024（令和6）年1月1日 16時10分22.5秒
震央	北緯37.5°、東経137.3° （石川県能登地方、輪島市東北東30km）
深さ	16km
規模	マグニチュード7.6
最大震度	7（石川県志賀町香能）
長周期地震動	階級4（石川県）
最大加速度	2.828gal（3成分合計値）観測：K-NET富来
震源断層	北東-南西に延びる長さ150km程度、 南東傾斜の逆断層
地盤の変動	輪島市西部で最大4m隆起、西へ2m移動 （国土地理院、だいち2号合成開口レーダ） 能登半島北西岸で新しい海成段丘が形成
津波観測値	1.2m（輪島港）、遡上高4m以上の地域あり
余震回数	震度1以上 <u>1,507</u> 回（2024/1/24 8:00時点） 最大震度6弱

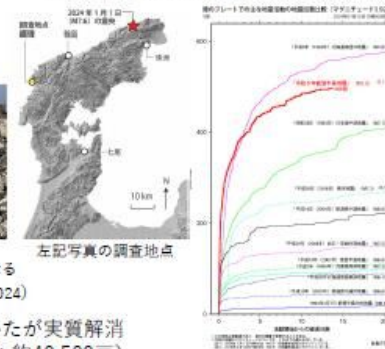


能登半島北部沿岸海域の構造図（暫定版）と
令和6年能登半島地震の余震分布
（出典：産総研地質調査総合センター、2024）



輪島市鹿磯周辺の地盤隆起の状況（左：鹿磯漁港、右：漁港北側の波食棚）
漁港の防波堤は最大3.9m、波食棚の海面高度は3.6m。新しくできた海成段丘となる

（出典：産総研地質調査総合センター、2024）



左記写真の調査地点

陸のプレートで発生した地震における余震回数（出典：気象庁）

■被害の概要

- 石川県輪島市、珠洲市、能登町では孤立集落が発生していたが実質解消
- 北陸電力管内では約5,100戸が依然停電中（最大停電戸数：約40,500戸）
- 道路被害は国道249号など高速道1路線2区間、国道21区間、都道府県道65区間が通行止め、鉄道不通2路線（JR七尾線一部区間運転再開）

都道府県別の被害概要（出典：内閣府防災2024/1/23 8:40、総務省消防庁2024/1/24 14:00、石川県2024/1/24 14:00）

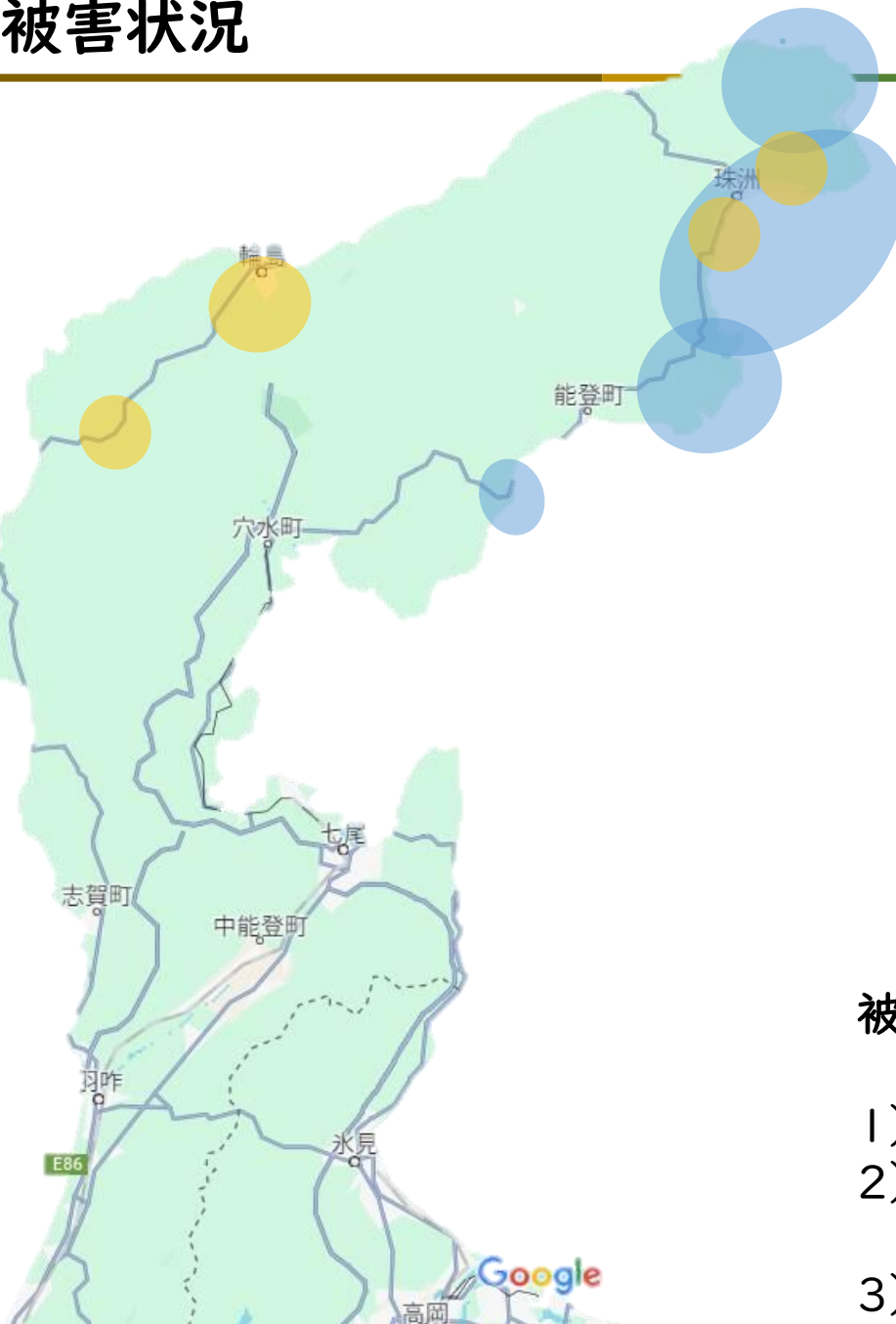
都道府県	最大震度	人的被害					建物被害			その他		
		死者 （※ち災害関連死亡）	行方不明	負傷	全壊	半壊	一部損壊	床上・ 床下浸水	非住家	最大断水 戸数	火災	土砂災害
新潟県	6弱			49	65	1,245	6,714	14		3,394	1	16
富山県	5強			47	23	122	3,733			18,937	5	12
石川県	7	233 (19)	確認中	1,175	40,561(総数不明市町多数)			11	614	110,820	11	87
福井県	5強			6			126			99		
長野県	5弱						11			90		
岐阜県	5弱			1						1,500		
愛知県	4			1								
大阪府	4			3								
兵庫県	3			2								

※石川県：被害不明者：19人（2024/1/24 14:00）



【出典資料】

- 石川県（2024）令和6年能登半島地震による被害の状況について
- 警視庁（2024）令和6年能登半島地震の被害状況について
- 国土地理院（2024）令和6年（2024年）能登半島地震に関する情報
- 国土交通省（2024）令和6年能登半島地震における被害と対応について
- 産総研地質調査総合センター（2024）令和6年（2024年）能登半島地震の震源断層
- 地震研究調査推進本部（2024）令和6年能登半島地震の震源（令和6年1月15日）
- 総務省消防庁（2024）令和6年能登半島地震による被害及び消防機関等の対応状況
- 防災科学技術研究所（2024）地震・津波・火山防災対策推進連携研究センター
- 防災科学技術研究所（2024）防災タスクビュー、令和6年能登半島地震
- 内閣府非常災害対策本部（2024）令和6年能登半島地震に係る被害状況について



奥能登地方で広範囲の被害。

- ・輪島市、珠洲市
集落単位で家屋の倒壊が多くみられる
⇒仮設住宅、街づくり
- ・穴水町、能登町
津波被害、地震による倒壊件数多数。
通水も時間を要す。
- ・七尾市、志賀町
インフラの復旧は早いが、
一部地域は被害が大きいところも。

被災地のフェーズによって求められる支援

- 1) インフラサポート(炊き出し・物資・道路啓開)
- 2) 片付け・貴重品探し・避難生活の生活改善
(被災ごみの撤去等)
- 3) 引っ越し・サロン・イベント(心のケア)



















被災シナリオの定義

災害発生の時期区分



災害発生初期を「災害発生から0日~約3週間」とし、この期間の稼働を想定したシステムを開発

考えられるミッション

- 過去、地震を経て災害対応に取り組む栗原市から能登町へ現場のコーディネートができる人材を派遣（要請）したい
- 能登町をはじめ奥能登地域の復興に取り組むとともに今後の災害に備えて宮城県にも最新の支援体制を共有したい
- 能登半島地震におけるNPO等市民活動が行っている支援のレポートとサポート
- 被災された方たちと接し、生の声をお聞きして行政・NPOと連携してできることを行う人材を要する
- 両市町間の地域おこし協力隊の交流を促し、災害対応を地域おこし隊のミッションの一つとするモデルを作りたい。

ご清聴ありがとうございました

